

「IC CARD WRITER」導入事例ご提案書

(Mifare カードの内容を読み取りたい企業様向け)

2025 年 7 月

株式会社システムズ・インテリジェンス・プロダクツ (略称：SIP)

1. 導入の目的

・Mifare の IC カードを社員証として発行しているが、カード内部の内容を自社 PC で確認できる環境を整備したい。

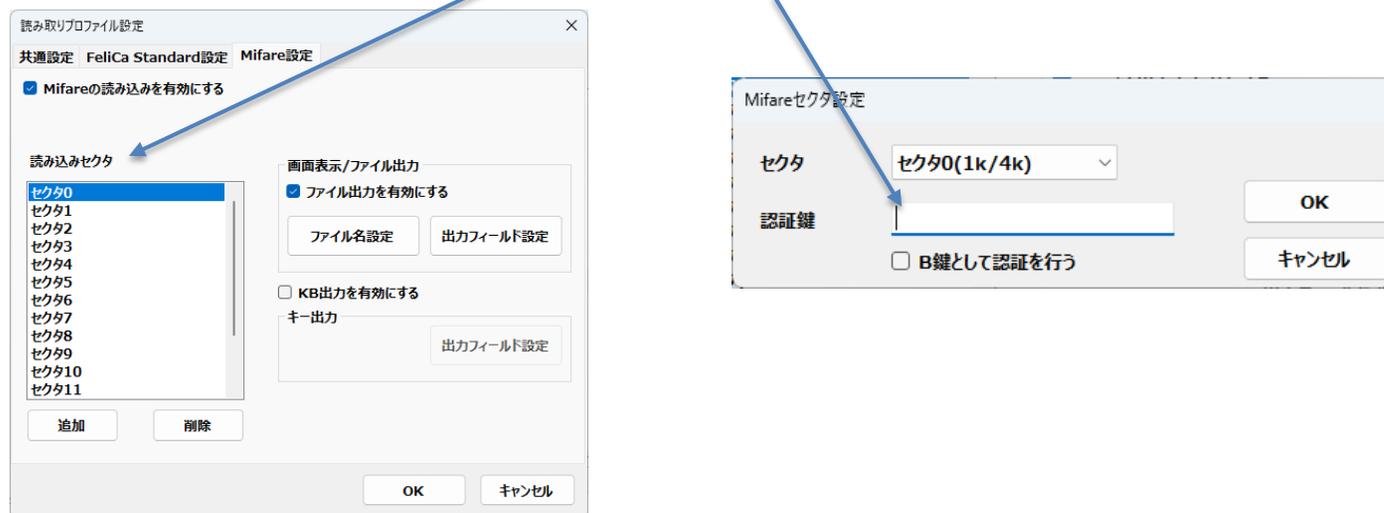
2. 導入の背景

- ・Mifare カードは全てのセクタに「鍵」が設定されており、認証なしでは内容の読み取りができません。
- ・出入管理装置ではカードが読み取れるが、故障・不良時などに、自社 PC で内容を確認できるツールが存在せず困っていた。
- ・現場で迅速に確認・検証できる手段として、PC 接続型のカードリーダーと専用ツールの導入を検討。

3. 運用方法 (Mifare サービスを読むための設定方法)

・鍵ありサービス設定ダイアログ (以下の設定によりの内容読取が可能です。)

IC SCAN 内の [Mifare 設定] 読み込みセクタ内のセクタの認証鍵を設定します。



設定後は、IC カードを R/W にかざすことで、指定セクタの内容が表示されます。

4. 費用感

- ・PC はお客様にてご用意ください。
- ・弊社では、Mifare 仕様確認・機器準備・設定・設置指導など一括で対応可能です。

IC SCAN については宅配便での発送対応が可能です。

費用の目安 (税抜) :

- ・弊社が IC 設定まで対応する場合 : 8 万~20 万円
- ・お客様が IC 設定を行う場合 : 約 5 万円

5. 技術的な対応ポイント

鍵の開示がある場合、全 16 セクタの読み取りが可能

※※鍵が未開示のセクタは読み取れません

以上